

>>> 四つのテスト <<<～言行はこれに照らしてから～

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 行為と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

母子の健康月間

\*\*\* 第2407回 (2018年4月11日) 例会報告 \*\*\*

■例会プログラム

司 会：岡江 保彦  
 開会点鐘：永山会長  
 ゲスト・ビジター紹介：新垣 裕輝  
 斉 唱：奉仕の理想・四つのテスト  
 ヲガリダ：許田 英子  
 IJ思想推進宣言：城間 幹夫  
 会長挨拶：永山 雄一  
 幹事報告：大城 英明  
 委員会報告：柏田 吉美  
 卓 話：河崎充良氏  
 ココBOX：新垣 義夫  
 出席報告：伊禮 文雄  
 閉会点鐘：永山会長

■ゲスト・ビジター紹介 新垣 裕輝会員

- ☆ゲスト
  - ・河崎充良様 (沖縄国際センター所長)
- ★ビジター
  - ・友利敏子ガバナー補佐 (那覇南RC)
  - ・上原慎次分区幹事 (那覇南RC)
  - ・徳物葉子様 (札幌はまなすRC)
  - ・徳物文雄様 (札幌北RC)
  - ・二宮徹様 (福岡城西RC)

■会長挨拶



皆さんこんにちは。本日はゲスト・ビジターの方が大勢いらして頂きありがとうございます。当クラブ会員の出席率が悪くゲスト・ビジターの方々に席を埋めて頂いている状況です。こうなると会員増強よりも出席率を上げるにはどうしたらいいのかと思案しているところです。さて、本日は沖縄国際センター所長の河崎充良さんの卓話です。どうぞ皆さん、時間はたっぷりありますのでしっかり聞いて下さい。どうもありがとうございました。

■ニコニコの趣旨

■皆様ロータリーを楽しみましょう！  
 昨年10月長女 平百合香が宮古島市議会議員に当選させて頂きました。  
 昨年12月1日次女夫婦が古波蔵の上原産婦人科を開業引き継ぎました。宜しく！  
 (友利 敏子)

■半年間時々お邪魔しました。大変お世話になり、ありがとうございました。  
 (徳物 文雄)

■河崎充良様卓話ありがとうございます。友利ガバナー補佐、上原分区幹事ありがとうございます。(永山 雄一)

■河崎所長、今後の活躍を期待しています。(柏田 吉美)

■明日、地区研修協議会(東京)勉強してきます。(宮城 富夫)

■我々、宜野湾RCでは「IJ思想推進宣言」を提唱しています。河崎様のグローバルなお話ありがとうございます。いろいろと活動なさっておられますね。(新垣 義夫)

前回累計	¥438,000	¥42,385
第2407回	¥11,000	¥3,085
累計	¥449,000	¥45,470

《4月ロータリー為替レート \$1=¥104》

■出席報告

出席報告	前回	今回
例会NO.	2406	2407
例会日	4月4日	4月11日
会員数	35	35
出席者数	22	21
出席免除者欠席数	4	2
算定用会員数	31	33
出席率	70.97%	63.64%
メイクアップ		
一般会員	1	3
免除会員	0	0
訂正出席者数	23	24
訂正算定分母	31	33
訂正出席率	74.19%	72.73%

【メイクアップ4/11算入】  
 4/5圓通RC例会出席 田中旨夫会員  
 4/12地区協議会出席 池田彩織会員  
 4/12地区協議会出席 平仲絢子会員



■幹事報告

■大城副幹事



【幹事報告】  
 ①2018ぎのわんトロピカルビーチ開きのご案内

【回覧】  
 ①ロータリー情報冊子のご案内

■委員会報告



柏田吉美プログラム副委員長

4/25予定の平仲会長の卓話は都合によりNPO法人「子どもシェルターおきなわ」の横江崇理事長の卓話に変更となりました。



友利敏子ガバナー補佐ご挨拶

皆さんこんにちは。美味しいお食事を頂きながら久しぶりに皆さんとの出合いを楽しんでいます。さて、今年米山梅吉記念館50周年という事で記念館見学バスツアーを企画し大勢の方が参加されて、記念館ならでの資料とか写真をまじかに拝見し知識を深めて参りました。沖縄にも米山奨学生が毎年来ております。今年のアメリカからの留学生は琉大農学部を2月に卒業しましたが、そのまま沖縄に残り沖縄の農業に貢献したいと沖縄の菓子を世界に発信する為に会社を作りこの沖縄で頑張っております。この様に自国と日本の架け橋となるという米山梅吉の素晴らしい発想のもと出来たプログラムに皆さん寄付をして頂き米山を盛り上げて下さい。ご清聴ありがとうございました。

■例会予定

<本日>

◆第2408回4月18日(水)  
 ・地区協議会報告会  
 ◆第2409回4月25日(水)  
 卓話：横江崇氏(美ら島法律事務所 弁護士)  
 (子どもシェルターおきなわ 理事長)  
 演題：未定

◆第2410回5月2日(水) 理事会  
 卓話：上地武昭氏(沖縄大学教授)  
 演題：未定(地域福祉論、地域福祉計画論)

◆第2411回5月9日(水)  
 卓話：櫻井権司パストガバナー  
 演題：「クラブ戦略計画について」

◆第2412回5月16日(水)  
 卓話：宮城規真氏(琉球歴史研究者)  
 演題：琉球の歴史について(第2話)

◆第2413回5月23日(水)  
 ※夜間例会から昼の例会(ラグナ)に変更

■地区・他クラブよりお知らせ

【地区研修協議会】

日時：4月12日(木) 14:00～  
 場所：ハイアットリージェンシー東京  
 出席者(2018-19年度役職)  
 1.会長幹事部門(大城英明幹事)  
 2.クラブ奉仕部門(宮城富夫委員長)  
 3.職業奉仕部門(池田彩織副委員長)  
 4.社会奉仕部門(岡江保彦委員長)  
 5.国際奉仕部門(平仲絢子副委員長)  
 6.青少年奉仕部門(富田真理子委員長)  
 7.地区青少年交換委員会(城間副委員長)

【地区研修協議会欠席者対象補講】

日時：4月23日(月) 14:00～15:30  
 場所：那覇南RC事務局  
 ・東江会長エレクト出席



誕生月おめでとうございます!  
 お誕生月新垣義夫会員と  
 ワインプレゼンター富田真理子会員

卓話：河崎充良氏（沖縄国際センター所長）  
演題：提案型事業の紹介

■河崎充良氏プロフィール紹介 天願勇プログラム委員長



- 1985年 4月 国際協力事業団採用 研修事業部計画課
- 1986年 4月 医療協力部医療協力課
- 1988年 4月 無償資金協力調査部基本設計調査第1課
- 1991年 6月 スリランカ事務所
- 1994年12月 社会開発調査部社会開発調査第1課
- 2001年 2月 バングラデシュ事務所 次長
- 2004年11月 人事部 調査役
- 2007年10月 アジア第2部 調査役兼計画課長
- 2008年 4月 南アジア部 次長
- 2010年 8月 ネパール事務所 所長
- 2013年 3月 パキスタン事務所 所長
- 2016年 2月 沖縄国際センター 所長
- 2018年 4月 現在に至る

独立行政法人 国際協力機構  
JICA 沖縄国際センター



皆さんこんにちは。「ハイサイグスヨー チューウガナピラ」私、こちらに着きまして2年を経過しており、JICA沖縄センター所長13代目となっております。軽く自己紹介。JICAに入って34年目です。この沖縄センターと同じですね。愛媛県南宇和で生まれ育って、実家はみかん農家でした。大学に入ってもずーと農家を手伝っておりましたので農業の厳しさというものを両親の姿を見ながら育ちました。立命館法学部に入り大学時代の交友関係でインドを旅する事があって「やばいなー」って時に貧しいインドの若者に助けられた事もあり、生涯こういう人達と一緒に生きて行ける仕事があればと探していた所JICAの方に85年に拾われました。在外で3年、日本で6年というローテーションでキャリアを積んで参りますが、私の場合ネパール所長を拝命した後3年程して当時の緒方貞子理事長に

パキスタン行ってくれとの事で参りますが、厳しい治安の中で安全対策には最も気を使いました。途上国が私のフィールドですが、人として人間としてどうなんだ、日本人は豊かになっているけど幸せなのか、沖縄はどんなんだと言う非常に多面的な見方が身についてしまっていて、故に、チムググルを始め沖縄の心、沖縄の魅力に取りつかれております。この沖縄の心を海外へ在外へ発信して行かないといけないと思っております。この場を借りて今のJICAをお伝えし、是非沖縄の方々に伝わればと思っております。本日はよろしくお願ひします。では、お手元の資料4P、沖縄センターは特措法および沖縄21世紀ビジョン基本計画の双方において沖縄の国際協力推進に寄与する事が求められています。沖縄で出来たこの21世紀ビジョン、20年計画で2030年には沖縄はこうありたいというビジョンです。そのクオリティーの高さ、中身の濃さに圧倒されました。色々な諸説があるかと思いますが、ただ比較した時に発展途上国、これから国造りをするそつという国と比較しても物凄く中身の濃いビジョンになっていると感銘を受けた所です。こういったビジョンの実現にJICAの方にも貢献が期待されている所です。JICAはこの21世紀ビジョンで大きく2つの事を期待されております。1つは環境保全エネルギー産業、県内企業がこの分野でアジア太平洋に出ていく時の支援をする。もう1つがグローバル人材育成にしっかり取り組む、それは若い人を海外に出すだけでなく、海外からの研修員と市民との交流、あるいは学生さん達との交流という風にしっかりグローバル人材育成に貢献して行く。今時のJICAの顔を6分間の映像でご覧頂きたいと思ひます。これは中小企業の皆様様が海外に進出する際にお手伝いをした例です。日本政府外務省から年1回発行されている開発協力白書に掲載されております。それが、トマス技術研究所です。従業員数10~12名と極めて小さな会社です。それが今世界で存在感をこの環境廃棄物処理の問題で頭角をめきめき現しているという状況です。2012年にスタートしたこのビジョン、約5年経った所でもまだこれからという事ですが、お手元の資料16~17Pにこれまでご利用頂いた中小企業支援事業の企業様の一覧が載っております。どういう分野でどういう国で事業を展開しているかをまとめてありますので是非、関心がある、チャレンジしてみたいという企業様がありましたらご紹介頂ければ幸いです。20~23Pを見て頂きながら、私共は座して待つだけでなく沖縄が持っている強み比較優位、開発途上国の課題を知る私共であればこそ マッチングを行うことという事で沖縄の比較優位を勉強して行こうと取りまとめた資料です。島嶼性、亜熱帯性、歴史、文化、社会と大きく3つの面が沖縄の特性です。例えば、大洋州の諸国であったり開発途上地域とも共存出来るそれぞれが3つの柱ごとに具体的な取組事例を記しております。島嶼に於ける再生可能エネルギー風力、ハイブリット発電システムの分野においては沖縄電力の百添会グループのグレスリップエナジーという会社が風力事業をトンガで落札しました。これは対等なプロセスを経て勝ち取ったものです。それが出来た背景にはJICAの中小企業海外支援を活用した経験があったからなんですね。その件資料の17Pに記載されております。最後に、今時のJICAという事で紹介しましたが、実はもっともっと皆様に活用して頂きたいのは資料の13~15Pにあります。草の根技術協力で日系研修員受入事業です。皆さまのビジネス展開に役立てて頂きたいという事です。日系研修員制度はすでに活用され続けているご利用頂いている企業さんもあります。例えば具志堅設計さんとか佐喜真義肢さんはブラジルの関係者を呼んで人材育成を図りつつ将来のビジネス展開を図っておられるとの事です。今日は沖縄センターの活動を紹介したに過ぎません。今後もこのような卓話の機会を頂き、グローバル社会のメンバーとしてSDGと言う開発目標を紹介させて頂きたく存じます。宜野湾RC様の益々のご盛況を御祈願申し上げます。

WEEKLY REPORT

2018年4月18日（第2408回）

ロータリー：変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリー会長テーマ

「MAKING A DIFFERENCE」

(イラスト) 宜野湾市に伝わる羽衣伝説のイメージ

GINOWAN 国際ロータリー第2580地区  
宜野湾ロータリークラブ

ROTARY CLUB



例会場：ラグナガーデンホテル tel:098-897-2121 会長：永山 雄一  
 例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 幹事：茂宮 隆次  
 事務所：宜野湾市大山2-9-25-2F 会報委員長：仲吉 サダ子  
 TEL:098-898-9000 FAX:098-898-0003 E-mail:info@ginowan-rc.org

ホームページ 宜野湾ロータリークラブ 検索

職業宣言 9. 常に相手の身になって共存共栄を図ることが、職業奉仕だ。